指導案の概要: 情報社会の問題解決

情報技術を用いて、様々な問題の解決を図ることができます。

本単元では、データや情報などの基礎概念を確認しながら、日常的に直面する問題を解決するためにどのように情報技術を利用できるか、演習をまじえながら学びます。

|  |  |
| --- | --- |
| 授業時間数 | 2時間 |
| 主な学習活動 | * 個人作業/グループワーク |
| 指導と評価の重点 | * 身近な話題を通じて、データ、情報、メディアといった概念の意味を確認する。 * 「住んでいる都道府県の中で最も低い山に出かける」という題材について、問題解決の技法を用いて、系統的に調べ、考える実践を行う。 * 問題解決のために情報機器が利用できること、系統的に情報機器や情報技術を使うことで、適切に問題解決を行えることを学ぶ。 |
| 学習に使用する教材・教具 | * PC,タブレットなどWebで検索を行えるコンピュータ |
| 使用する記録方法 | * ワークシート * （オプション）オンラインのノート、ワープロ |
| 評価方法 | 【知識・技能】   * データ、情報、メディアなどの基本的な概念を理解している。 * 身近な情報機器が持つ機能を理解している。   【思考・判断・表現】   * 様々なメディアについて、それぞれの特徴（長所・短所）を踏まえて、利用方法を考えられる。 * 身近な問題を解決するために、情報技術をどのように利用できるか考えて、周囲の人に伝えることができる。 |